

週報

会員数 59名
欠席者
来訪者

出席者43名・欠席者14名・免除会員3名
秋山恒・有家・麻田・藤井・後藤・飯間・池田・和泉享・加内
眞鍋・松山・中西・中野昌・谷本-会員

前々回出席率 80.70%(1/12)



Rotary Serving Humanity
RI会長 ジョン F ジャーム

まるがめ

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会長 山内 孝茂
幹事 谷本 順三
会報委員長 稲田 達典

お知らせ

- 1月のプログラム
12 (No.1)-合同新年例会
19 (No.2)-役員委員長半期報告
26 (No.3)-客話

- 他RC例会変更
丸亀東 2/7 親睦例会
善通寺 2/15 職場訪問例会

- ニコニコBOX;
客話を平川様をお迎えて
秋山憲夫君 竹内君

<ニコニコ会計累計/¥310,000>

- がんばるBOX;
早退します
大山君

<がんばる会計累積/¥211,000>

■会長挨拶

私はこの年になっても苦手なものがありまして、その一つが注射です。先日肺炎球菌の注射で痛い思いをしました。小さい頃から風邪をひいて家族が往診を頼むとすぐに察知して屋根の上に逃げていました。お医者さんはそんなに元気ならと何もせずに帰っていました。

以前読んだノンフィクションの本の中に暴力団の組長が先端恐怖症で看護師さんが注射に来ると病院中逃げ回っていたという話がありました。

そこで吉報です。「マイクロニードル」という皮膚に貼るだけで薬剤を体内に取り込むことができるという患者に優しい方法が開発されたようです。日東電工が開発した薬剤の新しい経皮投与システム「Passport system」です。注射や点滴に限られていた薬物を患者自身も投与できるシステムだそうです。臨床試験に向けて本格的に進むようです。先端技術の進化が人に寄り添い優しさを広げていただけたら嬉しい限りです。

■例会事業:客話:丸亀創生塾 新明倫館 平川淳様

丸亀創生塾 新明倫館の開塾の目的そして志を講演頂きました。過去数十兆円の税金が地方に投入されてきたが、成果は上がっておらず、地方はますます疲弊しています。その原因はお金を使うところ、順番を間違えているように思います。税金が投入されると箱物を使ったり、イベントをしたりしているが、良くならない。「人」への投資を優先すべきではないでしょうか。昔、丸亀藩には「明倫館」という組織があり、藩に必要な人材を育てていました。地方創生に本当に必要なのは人材であり、まずは人づくりからという考えから丸亀市協力の下「新明倫館」を開塾致しました。昨年の4月にスタートし、現在10名程の塾生が起業しようと動き始めています。日本経済新聞にも全国のユニークな取り組みとして取り上げられました。新明倫館の役割は起業家の育成、市への政策提言(シンクタンク機能)、人材バンク、起業に関するワンストップ支援、地元企業コンサルティングの5つです。政策提言としてパブリックコメントを通じた提言を丸亀市に新明倫館として行っております。①観光(宇多津水族館、ミモカ美術館を活用した商店街の活性化)②教育(丸亀なでしこジュニアによる青少年、少女の育成)③社会貢献型ビジネス(NPO法人を活用した活性化)④ふるさと納税を活用した提言 地方創生の一役となるべく塾生一同尽力しております。是非、ご協力を宜しくお願い致します。



例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内